

△ このたびはコイズミ学習家具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただいでご使用ください。
- お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION

- 警告** 説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。
WARNING A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.
注意 説明書中の「注意」は障害や物的損害の原因になる危険を示します。
CAUTION A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.



このマークのついている説明文
は必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE WITH THIS
MARK.

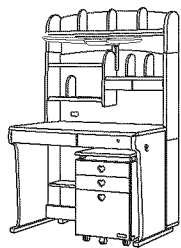


このマークのついている説明文
は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH
THIS MARK.

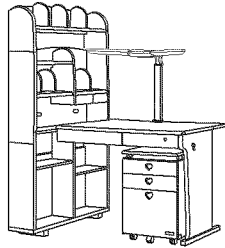
■組立ての前に

ステップアップデスクは、STEP1、STEP2、STEP3 と、用途に応じて3種類のスタイルに組立てることができます。どのスタイルにするか決めてから組立ててください。

※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。



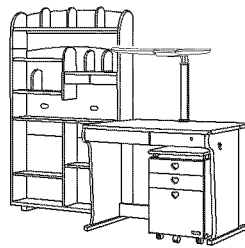
●STEP1
(スタンダードタイプ)



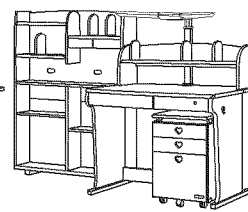
●STEP2
(ユニットデスクタイプ)
※左右の組替えが可能です。



上棚をデスクの上
おろして使用できます。



●STEP3
(セパレートタイプ)



上棚をデスクの上
おろして使用できます。

- 展示品とお届け品とでは多少木柄や色が違うことがあります。
- 力の掛かり具合によっては表面に押しキズ、打ちキズ、塗装はげ等を生じることがあります。

品番 CDM-523 WH CDM-524 NS CDM-525 BS

△ 使用上のご注意

- けが・故障の原因になります。
机や椅子の上に立ったり、飛んだり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしない。
引き出しや引き手の上に乗ったり、扉等にぶら下がったり、無理な力で引っ張ったりしない。
固定用ネジ類がゆるんだまま使用しない。
- やけどの原因になります。
点灯中や消灯直後のランプ及びその周辺をさわらない。
- 火災の原因になります。
器具やランプに布、紙等をかぶせたり、近づけたりしない。
タコ足配線はしない。
- 火災、感電の原因になります。
コンセントや器具に棒等の異物を差し込まない。
電源コードを、無理に曲げたり、ねじったりしない。
差し込みプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

点検と修理が必要なとき

- 1 より安全にご使用いただくために次のような異常があったときはお買い上げの販売店にご相談ください。
 - コンセントや差し込みプラグが異常に熱いとき
 - 器具接合部のゆるみやコードの損傷があるとき
- 2 部品交換の場合は電源コードの差し込みプラグを抜いてから交換をしてください。
 - 電流ヒューズの交換
 - ランプの交換
 - 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。
→火災・感電の原因になります。
- 3 取扱説明書どおりに使用されてもまだ不明な点があるときはお買い上げの販売店にご相談ください。



無断転用を禁ず
(社)日本家具産業振興会
☎03-3261-2805

コイズミ学習机保証書

《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
①無料修理をご依頼になる場合には商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。
②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にされない場合は下記のご相談窓口へご連絡ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障及び損傷
④消耗品の消耗、又はそれによる故障
⑤本書のご提示がない場合
⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替えた場合
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

*ご販売店様へ

必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。
この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理を依頼するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品番	(デスクラベル内の白いラベルで品番をご確認ください。)		
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話番号 () -		
お買い上げ日		販売店名・住所・電話番号	
年 月 日			
保証期間(お買い上げ日より)			
3ヶ年			

(お願い) お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、取扱書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保存してください。

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◆お客様相談室 コイズミファニテック株式会社 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号 ☎06(6658)7382
平成23年現在(所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

1

シェルフの組立て方法 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

■シェルフ付属品 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

項目名「ハイシェルフ」に同梱されている部品									
A 連結ピン SAT6B005	B 回転金具 (大) SAT16M0119	C ボルト (M6×35mm) SAT16B035	D 上固定金具 SAT16A017W SAT16A018V SAT16A019V	E フット用キャップ SZC1T001W SZC1T001V SZC1T001H	F ボルト用キャップ SAT16B01W SAT16B02V SAT16B03H	G 樹脂棚ダバ SZC1T0093	H 上固定金具 KRC36W114	I 樹脂棚止金具 SAT16M035 SAT16M036	J 上固定金具 SZC1T0002
×8	×8	×6	×5	×5	×4	×10	×1	×1	1セット

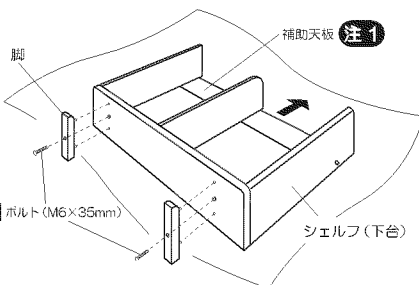
項目名「ハイシェルフ」に同梱されている部品		
A 連結ピン SAT6B005	K 回転金具 (小) SAT16M0115	C ボルト (M6×35mm) SAT16B035
×6	×6	×2

※フット用キャップは、コンセントボックス取付け用ネジ穴にはめ込んでください。減る4列は上棚を取り外した時に、上上の棚板上面のネジ穴にはめ込んでください。
※穴詰めキャップは、コンセントボックス取付け用ネジ穴にはめ込んで、上上面定棚・側板のボルト用金具にはめ込んでください。
※ボルト用キャップは、上上面定棚に取付けるボルトと、デスクとシェルフを連結するボルトに取り付けてください。
※枠内の9桁表記は、部品品番となります。ボルトは、上段がWH色用、下段がNS・BS色用の部品品番となります。キャップ類は、上段がWH色用、中下段がNS・色用、下段がBS色用の部品品番となります。

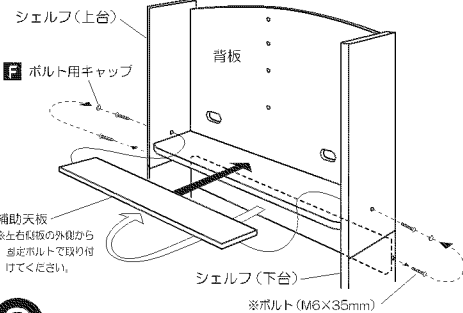
2

可動仕切板の取り付け方法 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

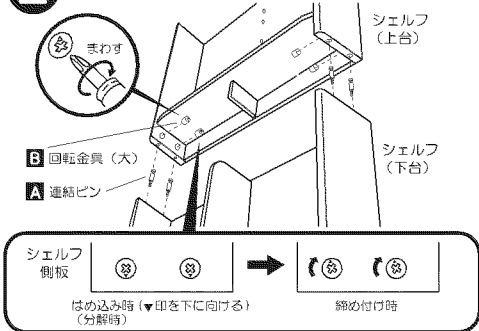
1



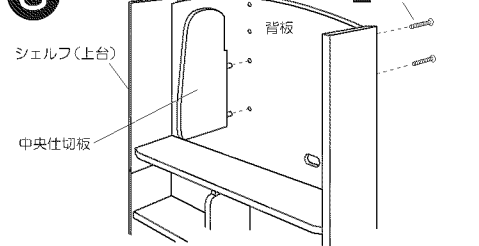
注1 STEP2(ユニットデスク)に組む場合は、下台の背板上部に固定された補助天板を左右のボルトを外し、そのボルトを使用し1図のように取付けてください。



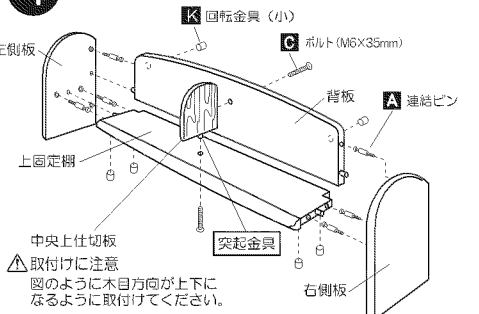
2



3



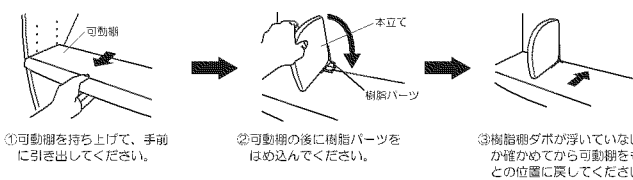
4



△取付けに注意
図のように木目方向が上下になるように取付けてください。

①可動棚への取付け方法

△可動仕切板を取付ける際は、可動棚の上に物がのっていないことを確認してください。



②上固定棚への取付け方法



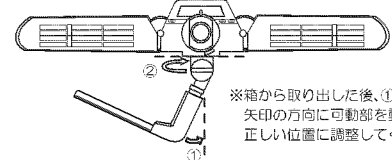
3

照明器具の取り付け方法 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

■ライト付属品

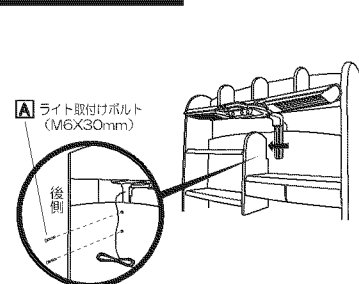
A ライト取付けボルト M6×30 (長)	B クランプ取付けボルト M6×15 (短)	C クランプ
×2	×2	×1

Aのボルトは最初から取付けてあり、
Bのボルトはクランプの後にテープ止めしてあります。

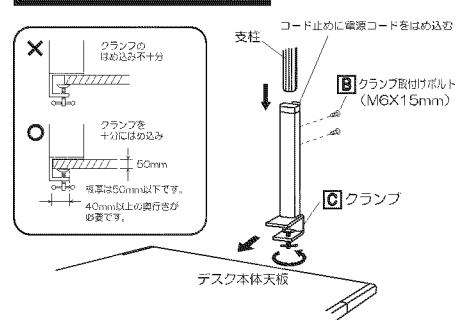


※箱から取り出した後、①②の順で矢印の方向に可動部を動かして、正しい位置に調整してください。

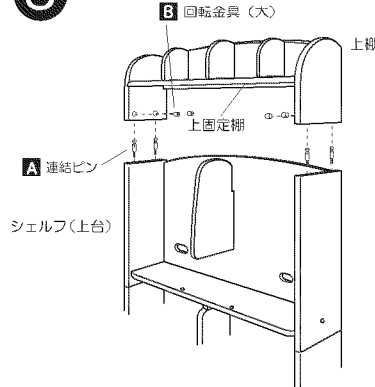
STEP1 の場合



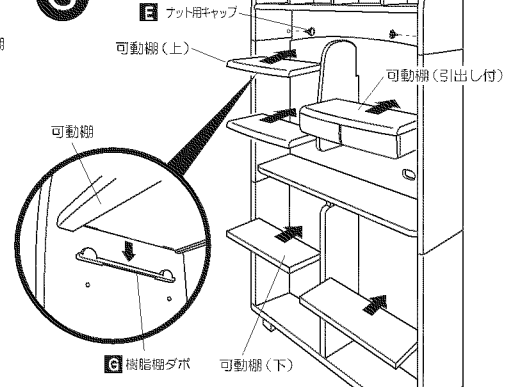
STEP2、STEP3の場合



5



6



○上固定棚の耐荷重は25kgです。
→25kg以上のものをのせると破損や怪我の原因になります。

○可動棚の耐荷重は15kgです。
→15kg以上のものをのせると破損や怪我の原因になります。

4

デスクの組立て方法

※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

■デスク付属品

※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

C 天板用キャップ	F ボルト用キャップ	※カギ A	※カギ B	I カバンフック	J トラスボルト	D 穴埋めキャップ	E ナット用キャップ
SAT1B0635 SAT1B2635	SAT1B061W SAT1B060V SAT1B060R	LTF1KD505	LTF1KD506	SAT1B0607W SAT1B0607V SAT1B0607R	SAT1B06125 SAT1B0625	SAT1B0617W SAT1B0617V SAT1B0617R	SAT1B0610W SAT1B0610V SAT1B0610R
×10	×10	1 セット	1 セット	×1	×1	×2	×3

※ナット用キャップは、コンセントボックス取付け用ネジ穴とカバンフック取付け用ネジ穴の片側にはめ込んでください。

※穴埋め用キャップは、コンセントボックス取付け用ネジ穴にはめ込んでください。

※枠内の9桁表記は、8桁品番となります。ボルトは、上段がW1色用、下段がNS・BS・GS 3色の部品品番となります。キャップ類は、上段がW1色用、中段がNS・色用、下段がGS 色用の部品品番となります。

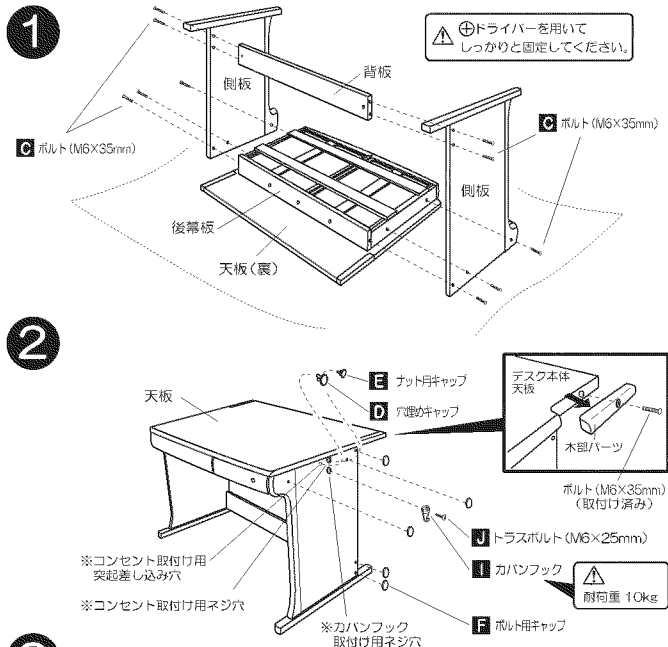
注2 デスクとシェルフとの連結に使用するボルト 2 本・ボルト用キャップ 2 個と穴埋めキャップ 2 個は、シェルフに付属しています。

注3 上棚連結金具セットは、シェルフに付属しています。

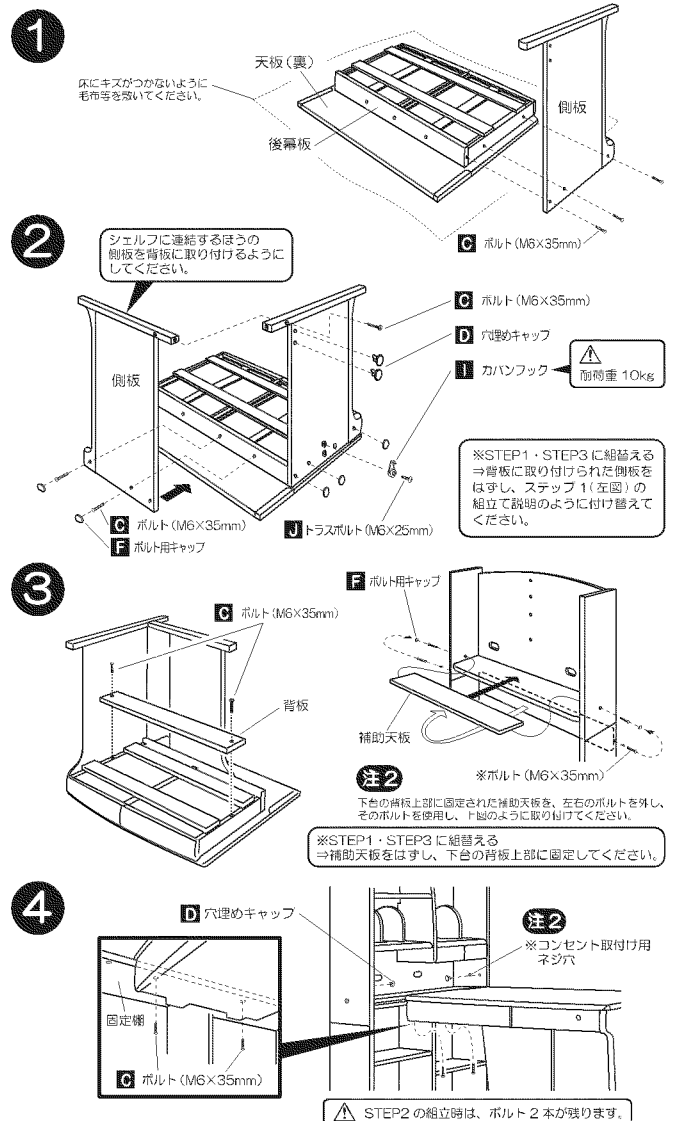
※カギ A 対象品番: CDM-524NS・CDM-525BS

※カギ B 対象品番: CDM-523WH

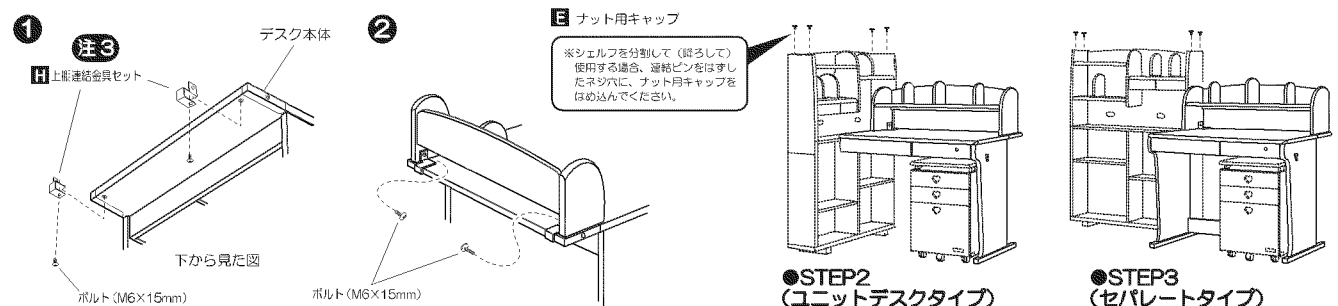
STEP1、STEP3の場合



STEP2 (ユニットデスク) の場合



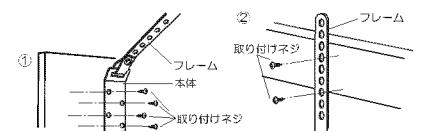
STEP2、STEP3の組立て方のとき、ハイスヘルフの上棚をデスク天板にのせる場合



■転倒防止金具の取付け方法

①転倒防止金具(本体)を家具のシェルフ上部に付属のネジ4本にて取付けてください。
※取付け部は18mm以上の厚みで硬い木部を選んでください。
②壁または柱など(木部)、付属のネジ2本が取り付けられるところにフレームの穴をあわせてネジ止めしてください。
※このとき、フレームの長さを任意に位置に合わせてください。

No.	部品名	数
1	転倒防止金具	1 個
2	取り付けネジ	6 本



使用方法

■コンセントボックスの使用方法

(1) シェルフへの取付け方法

- ①上棚の側板の右内側、または左内側にあるコンセント取り付け用の穴に、コンセント裏面にある突起部を差し込んでください。
- ②コンセント中央にあるネジ穴に、ボルト（M6X35mm・1本）を差し込み、 $\oplus$ ドライバーを用いてしっかり固定してください。

- ③ 確実にコンセントを取り付けてください。
→ 落下により、けが・破損の原因になります。

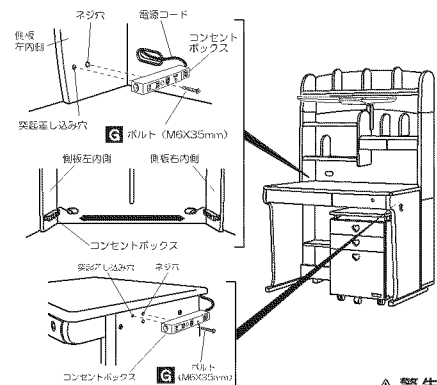
- ③電源コードは上棚の背板のコード通し穴を通して、室内の壁コンセントに接続してください。
※コンセントを上棚に取り付ける場合、お好みに応じて上棚の正面の向かって左、または右に取り付けることができます。
※電源コードの差し込みプラグは、必ず壁コンセントから抜いた状態で、取り付け、付けかえを行なってください。

(2) デスク本体への取付け方法

- ①本体の側板の右外側、または左外側にあるコンセント取り付け用の穴に、コンセント裏面にある突起部を差し込んでください。
- ②コンセント中央にあるネジ穴に、ボルト（M6X35mm・1本）を差し込み、 $\oplus$ ドライバーを用いてしっかり固定してください。

- ③ 確実にコンセントを取り付けてください。
→ 落下により、けが・破損の原因になります。

※コンセントを本体の側板に取り付ける場合、お好みに応じて本体の左側板、または右側板に取り付けることができます。
※電源コードの差し込みプラグは、必ず壁コンセントから抜いた状態で、取り付け、付けかえを行なってください。



⚠ 警告

- ④ このコンセントは固定した状態で使用する様に設計されています。
ボルトを外した状態で使用や延長コードとしてのご使用はおやめください。
→ コードが早くいたんだり、火災・感電・壊れの原因になります。
- ④ ネジ鬆をはずしたり、分解・修理・改造は絶対にしないでください。
→ 火災・感電の原因になります。
- ④ プラグは穴金に壊れず差込んでください。
→ 不完全で火災、感電の原因になります。

(3) 机のコンセントは4口（ライト専用コンセント含む）で、合計1300ワット(W)までの家電製品が使用できます。

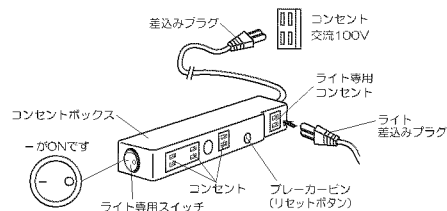
- ④ ご使用の家電製品の定格消費電力のワット(W) 数の合計が 1300 ワット(W) 以下となることを確かめてからご使用ください。
エアコンや掃除機等のように定格消費電力以外のワット(W) 数表示のある家電製品がありますのでご注意ください。
→ 合計が 1300 ワット(W) を超えた状態で使用になりますと、ブレーカーがはたらきコンセントが使用できなくなります。

- ④ ライト専用コンセントは、付属のライト以外には絶対に使用しないでください。
→ 付属のライト以外の家電製品を使用されますと火災・発煙・過熱の原因になります。
机のコンセントで使用できない場合は室内の壁コンセントで家電製品をご使用ください。

(4) ブレーカーがはたらいた場合

- ブレーカーが勝手に飛び出します。
①コンセントボックスのすべてのコンセントから電源コードを抜いてください。
②ブレーカーを押し込んでください。

- ④ ご使用の家電製品の定格消費電力のワット(W) 数の合計が 1300 ワット(W) を超える場合、その他過電流が流れる場合は、原因を取り除いたうえで、ご使用ください。
エアコンや掃除機等のように定格消費電力以外のワット(W) 数表示のある家電製品がありますのでご注意ください。
→ 原因を取り除かずに、リセット操作を繰り返した場合、発煙・過熱・変形の原因となります。



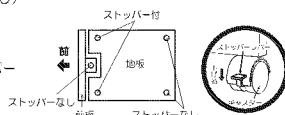
■照明器具の使用方法 ※(照明器具に同梱されている取り扱い説明書をご覧ください。)

■ワゴンの使用方法 ※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

(1) キャスターの取付け・使用方法

- ①地板の裏にキャスター4個をしっかりと差し込んでください。
- ②下段引出しの下にキャスター取付ビスにキャスター（ストッパーなし）1個をしっかりと差し込んでください。

- ワゴンはキャスターにより、自由に移動できます。
- 移動を止めたい時は、ワゴンの前方両端のキャスターのストッパーレバーを押し下げてください。



(2) ワゴン昇降天板 上下操作方法

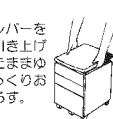
●天板を上げるとき

- ①両手で天板の左右を持つ。
- ②ゆっくりと持ち上げる。
(12段階調節ができます。)



●天板を下げるとき

- ①両手で天板の左右のレバーを上へ引き上げる。
- ②レバーを引き上げたまきゆっくりおろす。



ワゴン付属部品		
キャスター(4個)	ストッパー	仕切板(両面)
SA19WC094G	SA11PE50G	
×1セット	×1	×2

※キャスター1セットはストッパー付が2個、ストッパー無しが3個となります。

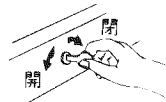
⚠ 警告

- 天板には20kgを超えるものをのせないでください。
→ けが・破損の原因になります。(天板中央部片面重量100kg)
- 昇降天板は水平を保つようにして固定してください。
- 強い力を加えたり、天板の上のものを落としたりして、けが・破損の原因になります。
- 昇降天板の可動操作は、両手でゆっくり確実に行ってください。
- 力の加えすぎたり固定が不完全で、けが・破損の原因になります。
- 突当りや引っかかりをのぞいた状態で、天板可動操作はしないでください。
- けが・破損の原因になります。
- 天板や引出しの上に物を置かないでください。
- けが・破損の原因になります。
- 急激に動かしたり、押して走らせたりしないでください。
- 引いて動かしたり、他のものをこわしたりする原因になります。
- 水平を保つように置いてください。
- カタツキのまま使っていると、引出しの出し入れがスムーズでなかったり、けが・破損の原因になります。

■カギの使用法 ※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

- カギを差し込んで、右へ180°まわすと開きます。
- カギを差し込んで、左へ180°まわすと開きます。

※カギは全機種共通の為、盗難防止の保障はいたしかねます。
△カギは最後まで差し込んでから操作してください。また、まわり過ぎないようにしてください。
→ カギや錠前の破損の原因になります。



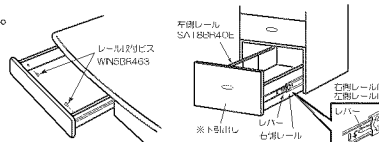
■引き出しの使用法 ※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

<引出しのはずし方>

- ①金属レール（デスク本体、ワゴン上・中引出し）
- ②引出しは、内面のレール取付ビス(左・右)2本をははずと抜き取れます。
- ③ワゴン上引出し3段階フルオープン
●レバーを下へ(左側は上へ)押しながら引出しを抜くとはずれます。

<引出し内の耐荷重>

- デスク本体引出し…6kg
- シェルフ小引出し…1kg
- ワゴン上引出し…5kg
- ワゴン中引出し…5kg
- ワゴン下引出し…20kg



■ハートミラー・フォトフレームの組立方法

- 裏面のネジ穴にピンをねじ込んでください。

